令和８年度

（令和７年度実績）

静岡県後期高齢者医療の概況

令和８年８月

静岡県後期高齢者医療広域連合

目　次

１　広域連合の概要
（１）　静岡県後期高齢者医療広域連合の概要 2
（２）　財政状況 7
２　被保険者の状況
（１）　被保険者数の推移 10
（２）　年齢階層別被保険者数 11
（３）　所得区分別被保険者数及び構成割合 11
（４）　市町別被保険者数 13
３　保険料の状況
（１）　保険料率 16
（２）　保険料の賦課収納 16
（３）　保険料の軽減 17
（４）　保険料の減免 17
（５）　収納率向上に向けた取り組み 18
４　医療費・保険給付費の状況
（１）　医療費の概要 20
（２）　一人当たり医療費 21
（３）　医療費の種類別推移 22
（４）　療養費 24
（５）　葬祭費 25
（６）　疾病別医療費の概要 26
５　保健事業の状況
（１）　健康診査事業 30
（２）　歯科健診事業 31
（３）　オーラルフレイル対策事業 31
（４）　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 32
（５）　市町の長寿健康増進事業等への費用助成事業 33
６　医療費適正化事業の状況
（１）　医療費通知（医療費のお知らせ）の送付 35
（２）　ジェネリック医薬品の利用促進 35
（３）　訪問指導事業 36

１　広域連合の概要

1　広域連合の概要

（1）静岡県後期高齢者医療広域連合の概要

広域連合設立の根拠

高齢者の医療の確保に関する法律第 48 条

> 市町村は、後期高齢者医療の事務を処理するため、都道府県の区域ごとに当該区域内のすべての市町村が加入する広域連合を設けるものとする。

広域連合設立の経緯

平成 18 年６月 21 日に「健康保険法等の一部を改正する法律」が公布され、平成 20 年度から、これまでの老人保健制度に代わり、原則として 75 歳以上の方を対象とする新たな高齢者医療制度が創設されることになりました。

この制度の運営主体として、都道府県単位で全市町村が加入する特別地方公共団体である「広域連合」が平成 18 年度中に設置されることも同法で定められました。

本県では、静岡県市長会及び静岡県町村会が中心となって、広域連合設立準備事務局を平成 18 年８月１日に立ち上げ、代表市町長で構成する準備委員会や全市町の所管課長による幹事会の場で様々な検討を行ってまいりました。

そして、平成 18 年 12 月 26 日までに、県下全市町の議会において広域連合設置議案が可決され、平成 19 年１月 15 日に全市町長の連名で静岡県知事に対し、設置許可申請を行い、同年１月 23 日に許可書の交付を受けました。

平成 19 年２月１日に「静岡県後期高齢者医療広域連合」が発足し、平成 20 年４月１日から後期高齢者医療制度が開始されました。

概　要

項　　目	内　　容		
設　　立	平成 19 年２月１日	平成 19 年１月 15 日：設立許可申請書を知事に提出 平成 19 年１月 23 日：設立許可	
構成市町	静岡県内全市町	県内の全ての市町（35 市町）	
事　務　所	静岡市葵区黒金町 59 番地の７ ニッセイ静岡駅前ビル３階		
処理事務	後期高齢者医療制度の保険者業務 （被保険者の資格管理、医療給付、保険料の賦課、保健事業等）		
議員定数	定　　数　20 人	○市長、市議会議員　各６人 ○町長、町議会議員　各４人	市長会等４団体の推薦者等を各市町議会で選挙
執行機関	連合長　１人 副連合長　２人	○連合長　　中野　弘道（焼津市長） ○副連合長　染谷　絹代（島田市長） ○副連合長　込山　正秀（小山町長）	
事務局職員	派遣職員　31 人	○総務室ほか４室 （23 市から 27 人、２町から２人、国保連合会から２人）	
経費支弁	市町の負担金 ○共通経費（高齢者人口割 50%、人口割 40%、均等割 10%） ○医療給付に要する経費（高齢者医療確保法第 98 条） ○保険料その他の徴収金等（高齢者医療確保法第 99 条、第 105 条）		

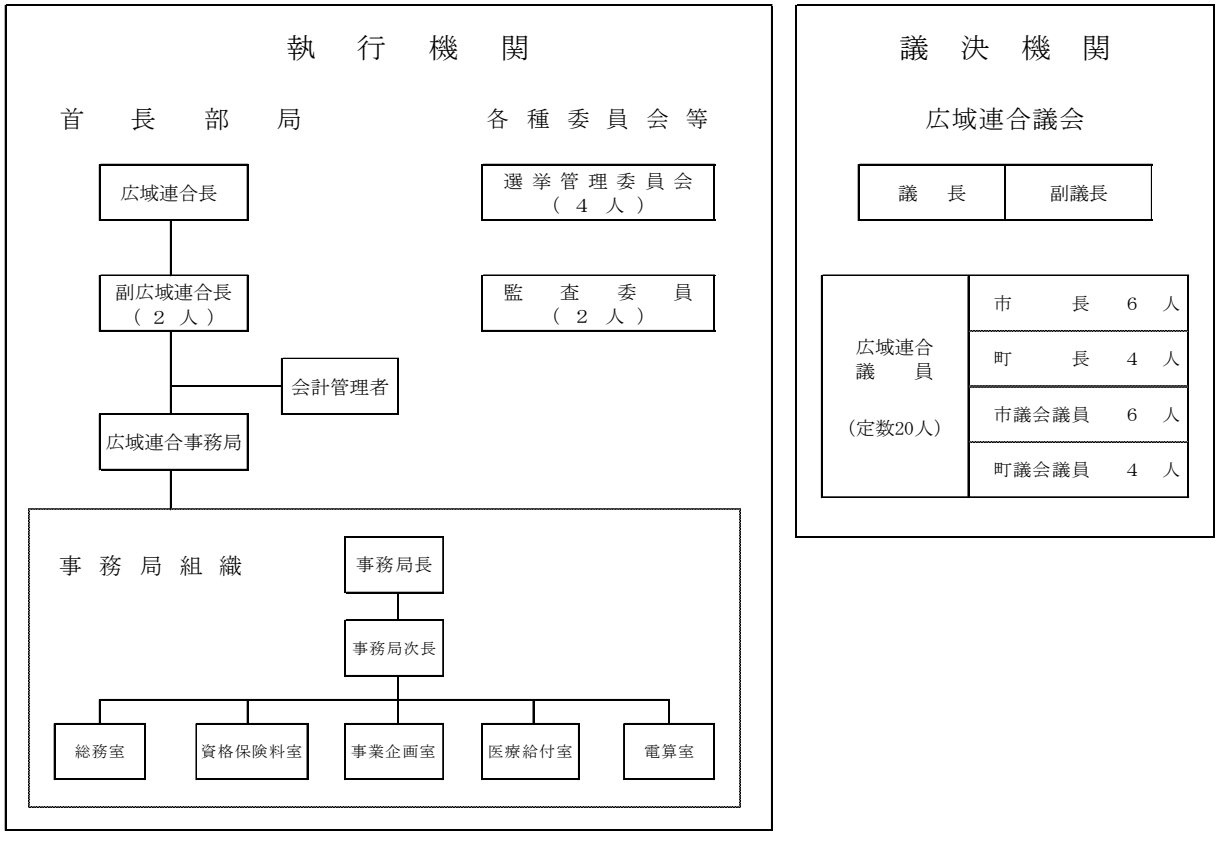
令和８年４月１日現在

広域連合と市町の役割分担

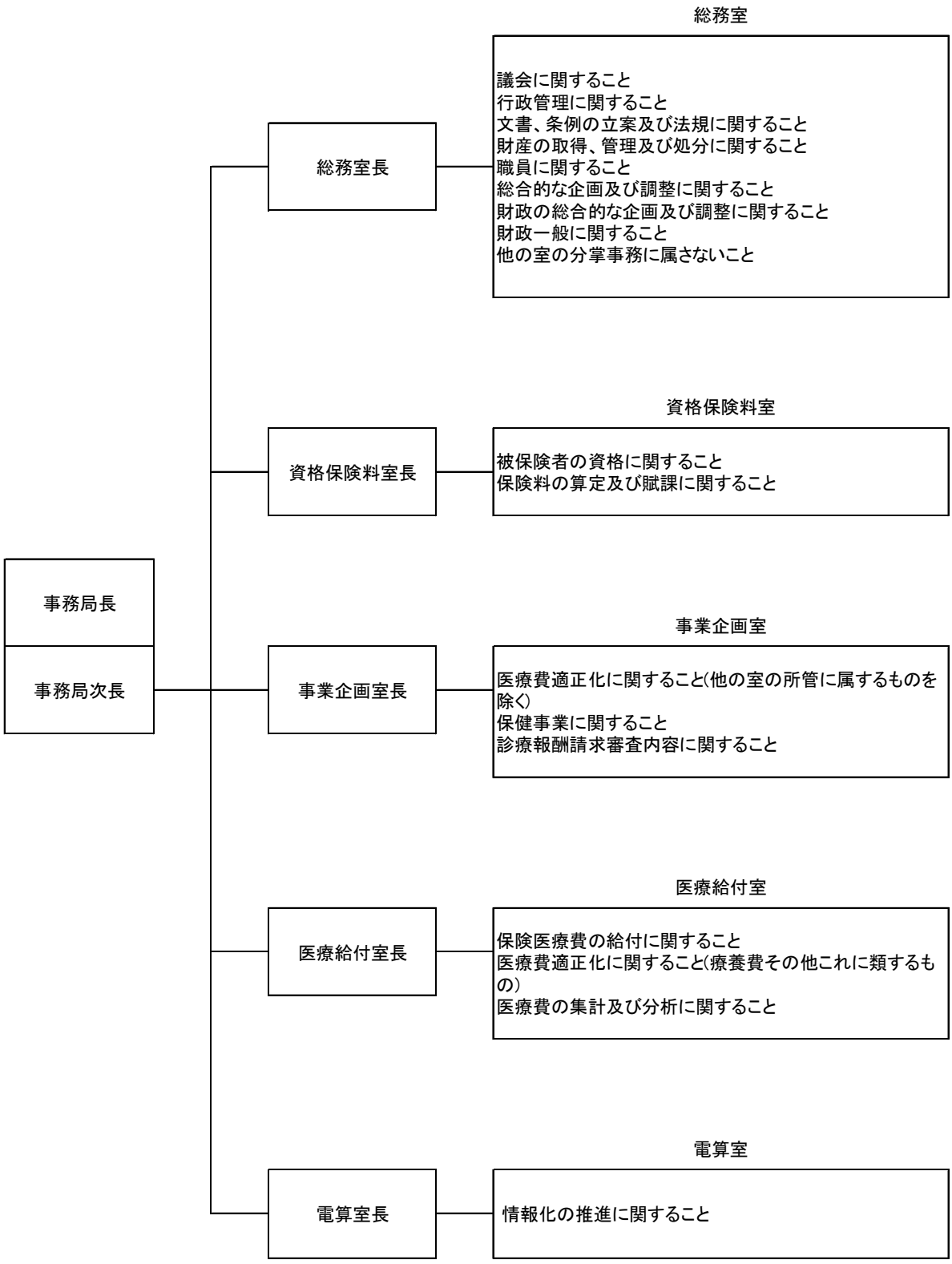
	広域連合	市　町
被保険者の資格に関する事務	・　被保険者の資格管理 ・　資格確認書等の発行 ・　負担区分の判定 ・　基準収入額適用の決定	・　被保険者資格異動等の届出の受付 ・　被保険者異動情報等の広域連合への送付 ・　障害認定に関する申請の受付 ・　資格確認書等の引渡し及び回収 ・　基準収入額適用申請の受付
保険料に関する事務	・　保険料の算定及び賦課決定 ・　保険料減免の決定 ・　保険料徴収猶予の決定	・　保険料の徴収及び滞納処分 ・　減免申請書の受付 ・　徴収猶予申請書受付 ・　各種相談の対応
医療給付に関する事務	・　療養費、高額療養費及び葬祭費等の現金給付に係る支給額決定及び口座振込 ・　第三者行為求償事務 ・　一部負担金の減免又は徴収猶予の決定	・　療養費、高額療養費及び葬祭費等の現金給付に係る支給申請書の受付 ・　第三者行為届出の受付 ・　一部負担金の減免又は徴収猶予申請書の受付
保健事業に関する事務	・　健診事業の市町への委託、助成 ・　歯科健診事業の実施	・健診（歯科健診を除く）事業の実施 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の実施

令和８年４月１日現在

組織図



事務局組織及び事務分担



各室の職員構成

室名	職　名	人数
局長･次長 （２名）	局　長	１名
	次　長	１名
総務室 （７名）	室　長	１名
	主　査	５名
	会計年度任用職員	１名
資格保険料室 （６名）	室　長	１名
	主　査	５名
事業企画室 （８名）	室　長	１名
	主　査	５名
	会計年度任用職員	２名
医療給付室 （12名）	室　長	１名
	主　査	６名
	会計年度任用職員	５名
電算室 （４名）	室　長	１名
	主　査	３名

派遣期間は原則２年
令和８年４月１日現在

（２）財政状況

一般会計決算の状況

【令和７年度 一般会計決算】

歳　入				歳　出			
科　目（款）	決算額（円）	構成比	前年度比	科　目（款）	決算額（円）	構成比	前年度比
1 分担金及び負担金	130,925,000	95.3%	2.9%	1 議会費	595,551	0.5%	▲21.3%
2 財産収入	129,328	0.1%	278.1%	2 総務費	124,940,807	95.6%	2.9%
3 寄附金	0	0.0%	－	3 諸支出金	5,149,154	3.9%	▲11.5%
4 繰越金	6,149,154	4.5%	▲9.8%	4 予備費	0	0.0%	－
5 諸収入	93,796	0.1%	190.4%				
合　計	137,297,278	100.0%	2.4%	合　計	130,685,512	100.0%	2.1%

収支差引額　6,611,766円

【一般会計 決算額の推移】

年度	歳　入		歳　出		収支差引額（円）
	決算額（円）	前年度比	決算額（円）	前年度比	
令和３年度	125,170,868	▲2.3%	116,067,844	▲6.7%	9,103,024
令和４年度	129,179,983	3.2%	122,958,940	5.9%	6,221,043
令和５年度	150,111,684	16.2%	143,290,734	16.5%	6,820,950
令和６年度	134,093,449	▲10.7%	127,944,295	▲10.7%	6,149,154
令和7年度	137,297,278	2.4%	130,685,512	2.1%	6,611,766

特別会計決算の状況

【令和７年度 特別会計決算】

歳　入				歳　出			
科　目（款）	決算額（円）	構成比	前年度比	科　目（款）	決算額（円）	構成比	前年度比
1 市町支出金	107,141,929,516	20.4%	4.1%	1 総務費	1,339,247,816	0.3%	▲11.1%
2 国庫支出金	159,749,833,093	30.3%	0.8%	2 保険給付費	506,984,821,942	98.6%	3.0%
3 県支出金	42,940,915,194	8.2%	2.7%	3 県財政安定化基金拠出金	200,533,000	0.0%	0.0%
4 支払基金交付金	204,134,622,535	38.8%	3.8%	4 特別高額医療費共同事業拠出金	384,101,780	0.1%	23.3%
5 特別高額医療費共同事業交付金	391,957,228	0.1%	29.6%	5 支払基金拠出金	0	0.0%	－
6 寄附金	0	0.0%	－	6 保健事業費	2,000,423,391	0.4%	5.1%
7 繰越金	11,257,108,204	2.1%	31.5%	7 公債費	0	0.0%	－
8 県財政安定化基金借入金	0	0.0%	－	8 諸支出金	2,847,836,410	0.6%	21.2%
9 諸収入	748,407,213	0.1%	▲1.1%	9 予備費	0	0.0%	－
合　計	526,364,772,983	100.0%	3.3%	合　計	513,756,964,339	100.0%	3.1%

収支差引額　12,607,808,644円

【特別会計 決算額の推移】

年度	歳　入		歳　出		収支差引額（円）
	決算額（円）	前年度比	決算額（円）	前年度比	
令和３年度	456,827,769,486	0.4%	441,714,837,034	▲2.0%	15,112,932,452
令和４年度	466,462,620,107	2.1%	453,925,271,192	2.8%	12,537,348,915
令和５年度	487,501,824,408	4.5%	478,943,039,614	5.5%	8,558,784,794
令和６年度	509,521,566,297	4.5%	498,264,458,093	4.0%	11,257,108,204
令和7年度	526,364,772,983	3.3%	513,756,964,339	3.1%	12,607,808,644

２　被保険者の状況

２　被保険者の状況

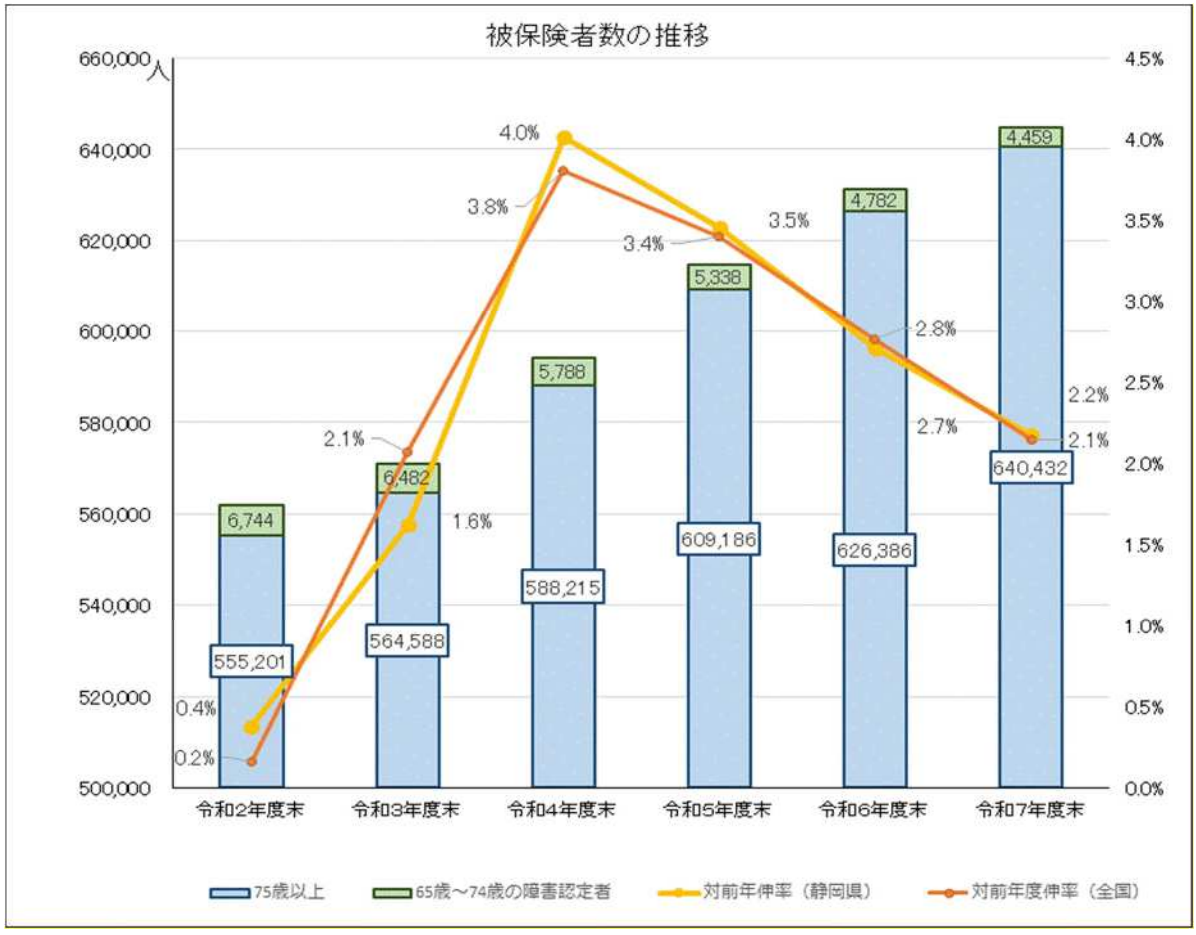
（１）　被保険者数の推移

本県の被保険者数は、令和７年度末時点で 64 万 4,891 人であり、制度創設の平成 20 年度以来、毎年増加している。また、県人口に占める被保険者の割合も増加を続けており、高齢化の進展がうかがえる。令和４年度には団塊の世代が 75 歳に到達し、増加が加速している。

【被保険者数の推移】

年度	被保険者数	対前年増加数	対前年伸率	再掲				静岡県人口※	静岡県人口比
				75歳以上		65歳～74歳の障害認定者			
	A（人）	（人）	（%）	B（人）	B/A（%）	C（人）	C/A（%）	D（人）	A/D（%）
令和３年度末	571,070	9,125	1.6%	564,588	98.9%	6,482	1.1%	3,608,498	15.8%
令和４年度末	594,003	22,933	4.0%	588,215	99.0%	5,788	1.0%	3,582,194	16.6%
令和５年度末	614,524	20,521	3.5%	609,186	99.1%	5,338	0.9%	3,553,518	17.3%
令和６年度末	631,168	16,644	2.7%	626,386	99.2%	4,782	0.8%	3,524,160	17.9%
令和７年度末	644,891	13,723	2.2%	640,432	99.3%	4,459	0.7%	3,468,845	18.6%

【出典】◆静岡県人口：「静岡県人口推計」　◆被保険者数：「事業年報」　※静岡県人口は各年の10月1日現在



※全国の伸率は厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」を基に算出。

（２）　年齢階層別被保険者数

74 歳未満の被保険者数は減少傾向にあるが、75 歳以上の被保険者数は増加傾向にある。特に令和４年度から、団塊の世代が順次 75 歳に到達したことにより、75～79 歳の被保険者数が大きく増加している。

【年齢階層別被保険者数】

単位：人

	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳～	計
令和３年度末	2,393	4,089	203,791	169,774	114,193	56,518	17,603	2,709	571,070
令和４年度末	2,133	3,655	219,476	173,683	116,075	58,411	17,874	2,696	594,003
令和５年度末	2,014	3,324	230,728	182,046	115,814	59,197	18,509	2,892	614,524
令和６年度末	1,826	2,956	243,574	184,502	116,216	60,481	18,733	2,880	631,168
令和７年度末	1,732	2,727	259,528	175,038	120,442	62,821	19,474	3,129	644,891

【令和３年度末から令和７年度末の増減率】

65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳～	計
▲27.6%	▲33.3%	27.4%	3.1%	5.5%	11.2%	10.6%	15.5%	12.9%

（３）　所得区分別被保険者数及び構成割合

被保険者のうち、現役並み所得者の割合が増加傾向にあり、現役並み所得者以外の割合が減少傾向にあるが、現役並み所得者以外の内訳においては、一般所得者Ⅱの割合が増加傾向にある。

【所得区分別被保険者数及び構成割合】

単位：人

年度	被保険者数	現役並み所得者				現役並み所得者以外				
			再掲（課税所得区分）				再掲			
			現役並みⅢ	現役並みⅡ	現役並みⅠ		一般所得者Ⅱ	一般所得者Ⅰ	低所得者Ⅱ	低所得者Ⅰ
令和３年度末	571,070	38,774	7,247	6,720	24,807	532,296		340,218	123,937	68,141
割合	100.00%	6.78%	1.27%	1.18%	4.34%	93.22%		59.58%	21.71%	11.93%
令和４年度末	594,003	42,160	8,111	7,353	26,696	551,843	129,996	220,246	132,938	68,660
割合	100.00%	7.10%	1.37%	1.24%	4.49%	92.90%	21.88%	37.08%	22.38%	11.56%
令和５年度末	614,524	44,794	8,221	7,772	28,801	569,730	132,820	226,465	141,425	69,018
割合	100.00%	7.29%	1.34%	1.26%	4.69%	92.71%	21.61%	36.85%	23.01%	11.23%
令和６年度末	631,168	48,984	9,322	8,395	31,267	582,184	140,695	227,959	146,148	67,378
割合	100.00%	7.76%	1.48%	1.33%	4.95%	92.24%	22.29%	36.12%	23.16%	10.68%
令和７年度末	644,891	53,213	9,779	9,069	34,365	591,678	155,261	224,315	147,458	64,638
割合	100.00%	8.25%	1.52%	1.41%	5.33%	91.75%	24.08%	34.78%	22.87%	10.02%

出典：後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）　　※割合算出については端数調整あり

※１　現役並み所得者

本人または同一世帯の被保険者の住民税課税所得が 145 万円以上の人。ただし、同一世帯に昭和 20 年１月２日以降生まれの被保険者がいる場合、本人及び同一世帯にい

る被保険者の「基礎控除後の総所得金額等」合計額が 210 万円以下は一般所得者の区分になる。
また、住民税課税所得が 145 万円以上あっても収入の額が次のいずれかに該当する場合は申請により一般所得者の区分と同様になる。

①	被保険者が複数いる世帯	同一世帯の被保険者の合計収入額が 520 万円未満
②	被保険者が一人の世帯	その被保険者の収入額が 383 万円未満
③	被保険者が一人の世帯であって、同一世帯に 70 歳以上 75 歳未満の人がいる世帯	その被保険者及び同一世帯の 70 歳以上 75 歳未満の人の合計収入額が 520 万円未満

なお、平成 30 年度から高額療養費の上限額が見直されたことに伴い、現役並み所得者の課税所得区分が以下のように３段階に分かれた。

現役並みⅠ	本人または同一世帯の被保険者の住民税課税所得が 145 万円以上の人
現役並みⅡ	本人または同一世帯の被保険者の住民税課税所得が 380 万円以上の人
現役並みⅢ	本人または同一世帯の被保険者の住民税課税所得が 690 万円以上の人

※２　一般所得者Ⅰ
現役並み所得者、一般所得者Ⅱ、低所得者Ⅰ、低所得者Ⅱ以外の人

※３　一般所得者Ⅱ
世帯内の被保険者が１名の場合、住民税課税所得が 28 万円以上で
「年金収入+その他の合計所得金額」が 200 万円以上の人
世帯内の被保険者が２名以上の場合、住民税課税所得が 28 万円以上で
世帯内の被保険者の「年金収入+その他の合計所得金額」が 320 万円以上の人

※４　低所得者Ⅰ
世帯の全員が住民税非課税で、世帯全員の所得（年金収入は控除額 806,700 円、給与収入は給与控除後さらに 10 万円を控除して計算）が０円となる人

※５　低所得者Ⅱ
世帯の全員が住民税非課税で、低所得者Ⅰ以外の人

※６　※１～５までの所得基準は令和７年度時点のもの

（４） 市町別被保険者数

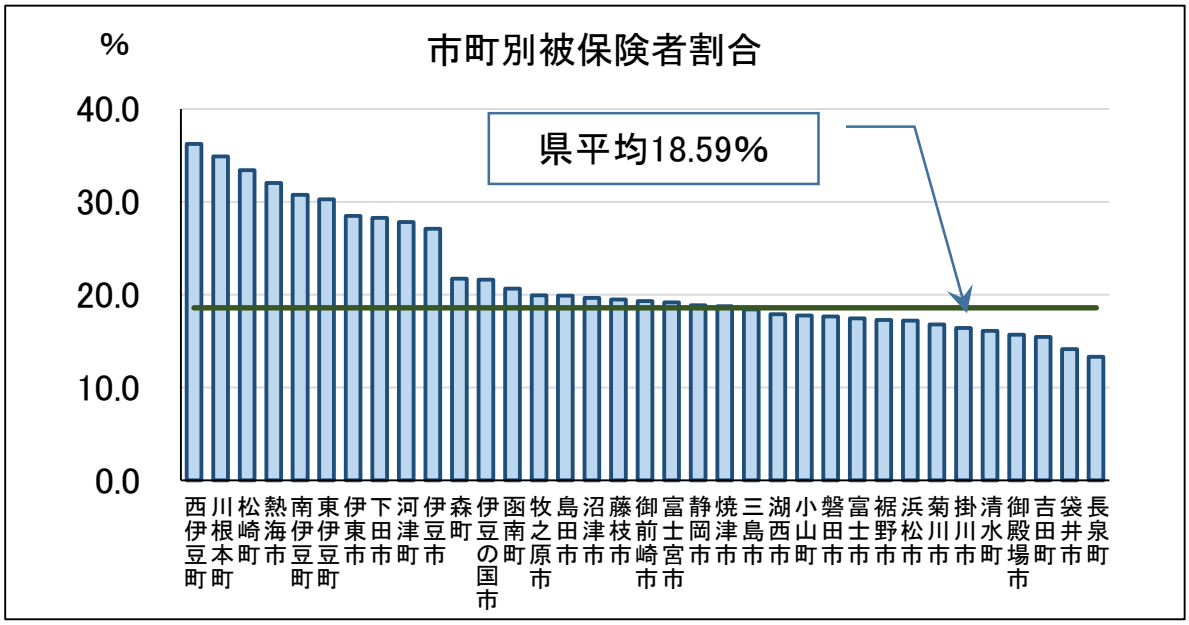
各市町の人口に占める被保険者数の割合は、最低の長泉町（13.29%）から最高の西伊豆町（36.25%）まで約 22.96 ポイントの開きがある。県平均は 18.59%で、約５人に１人が後期高齢者である。

【市町別被保険者数】

	人口	年齢層別被保険者内訳（人）								被保険者数	被保険者割合
	（人）	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	（人）	（%）
静岡市	659,620	200	356	48,946	34,316	23,948	12,408	3,739	541	124,454	18.87
(再掲)葵区	238,244	75	120	17,884	12,668	8,782	4,696	1,466	204	45,895	19.26
(再掲)駿河区	205,146	50	104	13,218	9,158	6,530	3,360	981	136	33,537	16.35
(再掲)清水区	216,230	75	132	17,844	12,490	8,636	4,352	1,292	201	45,022	20.82
浜松市	765,750	462	665	52,176	35,234	24,848	13,420	4,109	677	131,591	17.18
沼津市	179,438	44	115	13,935	9,978	6,585	3,442	998	171	35,268	19.65
熱海市	31,433	19	30	3,751	2,916	1,961	1,015	332	48	10,072	32.04
三島市	103,085	7	21	7,475	5,473	3,650	1,733	528	80	18,967	18.40
富士宮市	119,185	101	152	9,522	6,213	4,081	2,024	654	110	22,857	19.18
伊東市	61,192	33	74	6,943	5,017	3,226	1,564	478	81	17,416	28.46
島田市	91,266	56	90	7,153	4,767	3,415	1,951	603	104	18,139	19.87
富士市	237,793	121	151	16,688	11,478	8,029	3,739	1,075	171	41,452	17.43
磐田市	160,548	75	145	12,005	7,596	4,964	2,588	798	156	28,327	17.64
焼津市	130,935	118	182	9,995	6,808	4,537	2,222	611	95	24,568	18.76
掛川市	111,662	77	82	7,866	4,503	3,232	1,827	621	101	18,309	16.40
藤枝市	134,513	115	129	10,674	7,201	4,773	2,448	740	112	26,192	19.47
御殿場市	81,142	34	69	5,107	3,380	2,398	1,278	394	58	12,718	15.67
袋井市	86,597	21	61	5,364	3,147	2,116	1,116	363	61	12,249	14.14
下田市	17,924	6	10	1,968	1,422	952	509	172	26	5,065	28.26
裾野市	47,341	31	35	3,449	2,273	1,469	702	185	33	8,177	17.27
湖西市	55,211	50	61	4,211	2,689	1,668	872	287	45	9,883	17.90
伊豆市	25,746	17	20	2,800	1,794	1,300	726	266	49	6,972	27.08
御前崎市	28,464	5	11	2,426	1,297	955	577	181	45	5,497	19.31
菊川市	45,535	29	63	3,300	1,856	1,309	778	258	46	7,639	16.78
伊豆の国市	44,154	20	41	3,942	2,612	1,691	869	309	54	9,538	21.60
牧之原市	40,343	32	53	3,344	1,923	1,397	912	338	44	8,043	19.94
東伊豆町	10,225	3	5	1,262	890	553	287	84	10	3,094	30.26
河津町	6,140	0	2	684	454	315	182	64	8	1,709	27.83
南伊豆町	7,005	1	2	901	584	363	205	77	22	2,155	30.76
松崎町	5,231	2	1	680	468	318	201	66	12	1,748	33.42
西伊豆町	6,086	5	17	828	558	447	237	97	17	2,206	36.25
函南町	34,768	9	29	2,970	2,012	1,362	562	205	26	7,175	20.64
清水町	31,094	6	9	1,944	1,427	1,005	461	140	17	5,009	16.11
長泉町	43,257	8	22	2,177	1,659	1,157	547	159	22	5,751	13.29
小山町	17,146	2	5	1,208	786	548	328	152	16	3,045	17.76
吉田町	27,753	19	12	1,852	1,077	790	383	138	17	4,288	15.45
川根本町	5,318	3	4	627	412	421	285	86	18	1,856	34.90
森町	15,945	1	3	1,355	818	659	423	167	36	3,462	21.71
合計	3,468,845	1,732	2,727	259,528	175,038	120,442	62,821	19,474	3,129	644,891	18.59

※人口：令和７年10月１日現在　被保険者数：令和８年３月31日現在

【出典】 人口：「静岡県人口推計」　被保険者数：静岡県後期高齢者医療広域連合集計



参考：市町別高齢化率

令和８年１月１日現在

	人口（人）	６５歳以上人口（人）	高齢化率（%）
静岡市	667,503	209,631	31.41
浜松市	778,346	227,193	29.19
沼津市	183,750	60,797	33.09
熱海市	32,757	15,928	48.62
三島市	103,790	32,320	31.14
富士宮市	125,771	39,384	31.31
伊東市	63,494	28,291	44.56
島田市	93,929	30,670	32.65
富士市	244,718	71,754	29.32
磐田市	164,056	49,014	29.88
焼津市	134,112	41,206	30.73
掛川市	114,223	33,065	28.95
藤枝市	138,740	44,180	31.84
御殿場市	83,034	22,368	26.94
袋井市	87,529	22,656	25.88
下田市	18,770	8,224	43.81
裾野市	48,273	14,164	29.34
湖西市	56,667	16,625	29.34

	人口（人）	６５歳以上人口（人）	高齢化率（%）
伊豆市	27,127	11,802	43.51
御前崎市	29,252	9,851	33.68
菊川市	46,698	13,483	28.87
伊豆の国市	45,395	15,771	34.74
牧之原市	41,576	14,274	34.33
東伊豆町	10,866	5,120	47.12
河津町	6,209	2,731	43.98
南伊豆町	7,161	3,475	48.53
松崎町	5,489	2,815	51.28
西伊豆町	6,407	3,409	53.21
函南町	35,950	11,986	33.34
清水町	31,482	8,572	27.23
長泉町	43,571	9,862	22.63
小山町	16,668	5,489	32.93
吉田町	28,764	7,776	27.03
川根本町	5,511	2,887	52.39
森町	16,660	6,273	37.65
合計	3,544,248	1,103,046	31.12

３　保険料の状況

３　保険料の状況

（１）　保険料率

後期高齢者医療制度では、被保険者全員に保険料を賦課する保険料は、被保険者が等しく負担する「均等割額」と、前年の所得に応じて負担する「所得割額」を合計した額で、令和８年度賦課限度額は医療分が 85 万円、子ども・子育て支援納付金分（以下、子ども分）が２万１千円である。

【保険料率及び賦課限度額の変遷】

【保険料率及び賦課限度額の変遷】

	令和４・５年度	令和６・７年度	令和８・９年度	
			医療分	子ども分　※３
均等割額	42,500円	47,000円	51,100円	1,400円
所得割率	8.29%	9.49% ※１	9.35%	0.25%
賦課限度額 （年間保険料額の限度額）	66万円	80万円 ※２	85万円	２万１千円

※１　令和６年度の総所得金額等から 43 万円を控除した金額が 58 万円以下の場合は 8.80%

※２　令和６年度は昭和 24 年３月 31 日以前に生まれた人、令和７年３月 31 日以前に障害認定により被保険者の資格を有している人は 73 万円

※３　子ども分は、令和 10 年度まで毎年見直しされる予定

（２）　保険料の賦課収納

保険料の納付方法は、年金から天引きされる「特別徴収」と納付書や口座引落で納める「普通徴収」がある。本県の収納率は令和３年度まで上昇を続けていたが、令和４年度から令和７年度にかけてわずかに低下している。

【保険料の納付方法ごとの納付額・収納率】

年度	徴収区分	調定額A(円)	収納額B(円)	収納率B/A(%)
令和３年度	特別徴収	23,674,929,800	23,674,929,800	100.00
	普通徴収	15,790,432,500	15,612,734,341	98.87
	合計	39,465,362,300	39,287,664,141	99.55
令和４年度	特別徴収	24,245,852,900	24,245,852,900	100.00
	普通徴収	17,659,044,900	17,453,484,563	98.84
	合計	41,904,897,800	41,699,337,463	99.51
令和５年度	特別徴収	25,234,029,500	25,234,029,500	100.00
	普通徴収	18,293,723,100	18,082,085,989	98.84
	合計	43,527,752,600	43,316,115,489	99.51
令和６年度	特別徴収	28,661,176,100	28,661,176,100	100.00
	普通徴収	23,029,124,400	22,748,897,424	98.78
	合計	51,690,300,500	51,410,073,524	99.46
令和７年度	特別徴収	30,704,901,000	30,704,901,000	100.00
	普通徴収	24,655,426,500	24,351,237,913	98.77
	合計	55,360,327,500	55,056,138,913	99.45

（３）　保険料の軽減

所得が一定以下の被保険者等に対して保険料の均等割が減額される軽減措置がある。

【軽減対象者の内訳】

軽減割合		対象者	割合
均等割	７割軽減	228,218人	35.61%
	５割軽減	92,913人	14.50%
	２割軽減	91,224人	14.23%
	軽減合計	412,355人	64.35%
被保険者数		640,739人	

（令和7年8月1日現在）

（４）　保険料の減免

災害や失業などによる所得の大幅な減少など特別な事由により保険料の納付が困難な場合、申請により保険料の減額または免除が受けられる。

【保険料減免実績】

単位：件、円

年度	災害等		疾病等		減収等		不作・不漁		その他		合　計	
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
令和３年度	55	2,179,900	0	0	0	0	0	0	255	31,345,400	310	33,525,300
令和４年度	24	723,800	0	0	0	0	0	0	108	12,787,900	132	13,511,700
令和５年度	26	810,000	0	0	0	0	0	0	29	7,788,400	55	8,598,400
令和６年度	17	416,500	0	0	0	0	0	0	15	109,200	32	525,700
令和７年度	23	567,200	0	0	0	0	0	0	17	163,400	40	730,600

（５）　収納率向上に向けた取り組み

静岡県広域連合では、市町の保険料収納対策の実態把握と情報共有を図ることにより、収納率向上につなげる目的で、平成 29 年度から市町訪問調査を実施している。

令和７年度は 11 市町を訪問し、収納対策の現状と課題、今後の取組等について、市町の徴収・収納担当者と情報交換を行った。

令和７年度市町訪問調査

調査時期	令和７年９月～令和７年 12 月
調査市町	県内 11 市町 静岡市、浜松市、三島市、島田市、磐田市、牧之原市、南伊豆町、 函南町、清水町、長泉町、吉田町
実施体制	(1) 資格保険料室職員が市町の保険料徴収・収納担当者に収納対策等の聞き取りを行う。 (2) 静岡県の実地検査と重なる市町は、実地検査に同行して調査を行う。 (3) 蓄積した調査結果は訪問市町へフィードバックし、収納対策強化につなげる。 (4) 訪問市町へは調査結果の活用状況等のフォローアップを行い、効果を検証する。

過去の訪問市町

令和２年度 （６市町）	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、袋井市、下田市
令和３年度 （９市町）	伊東市、掛川市、裾野市（電話調査）、御前崎市、菊川市、東伊豆町、 河津町、松崎町、川根本町
令和４年度 （11 市町）	三島市、磐田市、湖西市、伊豆市、伊豆の国市、牧之原市、南伊豆町、 函南町、清水町、長泉町、吉田町
令和５年度 （13 市町）	静岡市、浜松市、熱海市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、焼津市、 藤枝市、御殿場市、西伊豆町、小山町、森町
令和６年度 （11 市町）	沼津市、掛川市、袋井市、下田市、裾野市、伊豆市、御前崎市、菊川市、 東伊豆町、河津町、川根本町

効果測定

訪問した市町に対し、訪問の翌年度にアンケートにて１年経過後のフォロー調査を実施し、効果の検証を行った。その結果、複数の市町で改善策の実施や収納率の向上が確認された。

４　医療費・保険給付費の状況

４　医療費・保険給付費の状況

（１）　医療費の概要

コロナ禍における受診控えの影響等で医療費は令和２年度に一時的に減少したものの、その後は受診再開・診療報酬の改定等により一人当たり医療費の増加に伴い、全体的に上昇傾向にある。

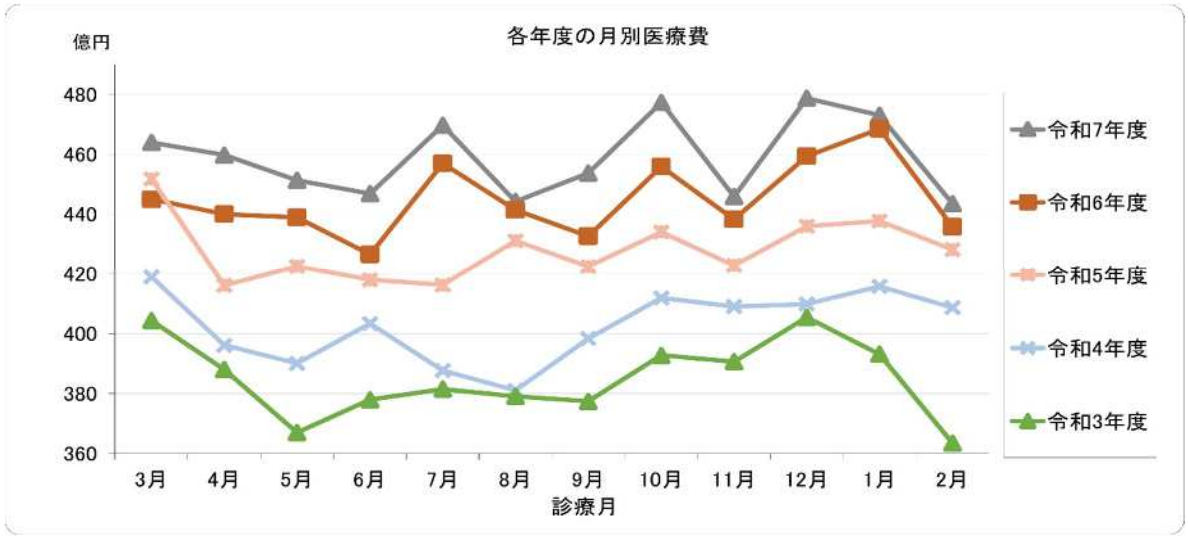
【医療費の推移】

単位：億円

区　分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
全　国	169,437	178,167	186,107	193,942	201,334
伸率	2.3%	5.2%	4.5%	4.2%	3.8%
静岡県	4,620	4,831	5,137	5,339	5,508
伸率	3.8%	4.5%	6.3%	3.9%	3.2%

【出典】◆静岡県広域：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」
◆全国：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」
※全国の数値は、公益社団法人国民健康保険中央会の「医療費速報」から抜粋





（２）　一人当たり医療費

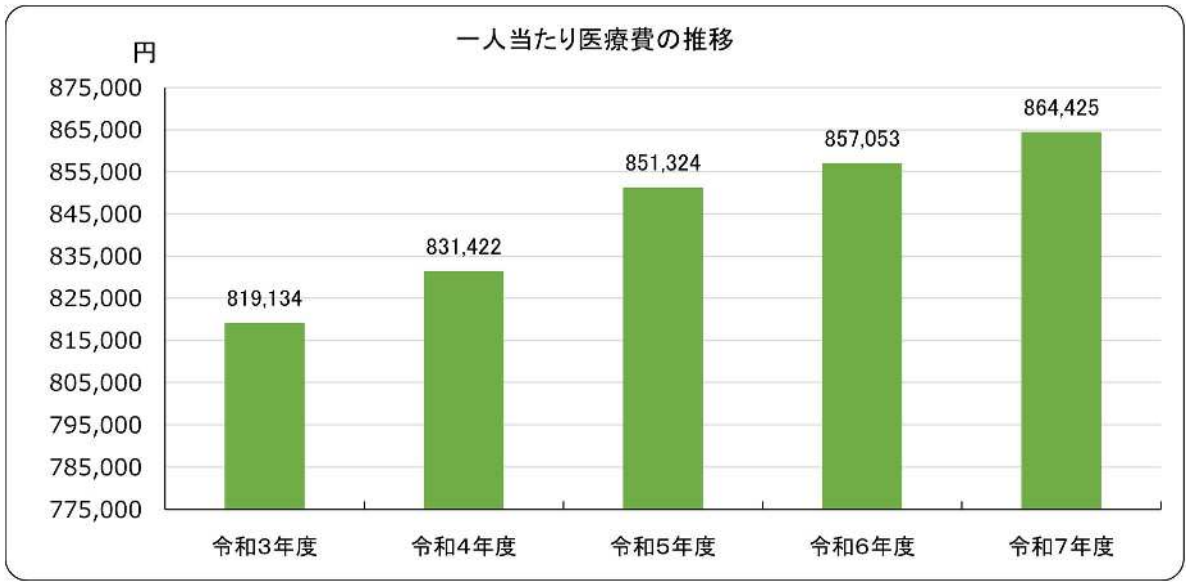
本県の一人当たり医療費は全国と比較して低い傾向にある。また、対前年度伸率の増減は全国よりやや緩やかな伸びとなっている。

【一人当たり医療費の推移】

単位：円

区　分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
全　国	931,606	947,672	955,904	964,905	979,427
伸率	1.6%	1.7%	0.9%	0.9%	1.5%
静岡県	819,134	831,422	851,324	857,053	864,425
伸率	3.2%	1.5%	2.4%	0.7%	0.9%

【出典】◆静岡県広域：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」
◆全国：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」
※全国の数値は、公益社団法人国民健康保険中央会の「医療費速報」から抜粋



（３）　医療費の種類別推移

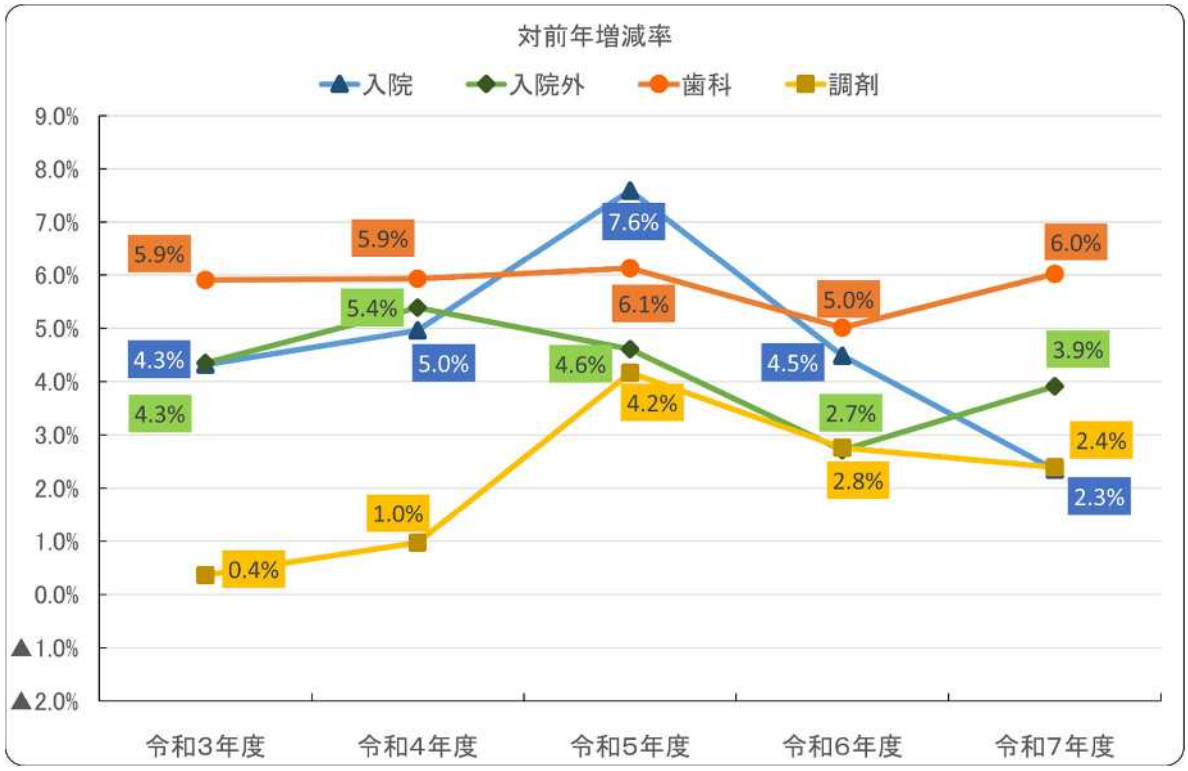
被保険者数の増加に伴い、「療養給付費等」、「療養費等」ともに増加となった。前年度と同様に、過去５年間の訪問看護療養費の伸びが顕著である。

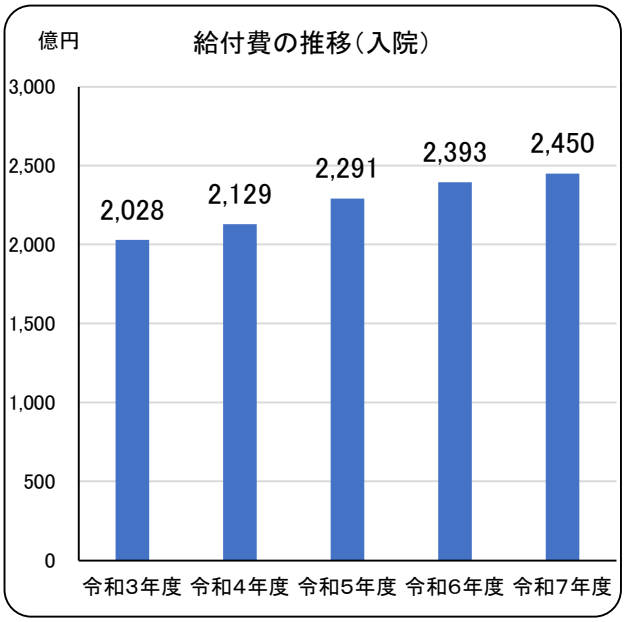
【医療費の種類別推移】

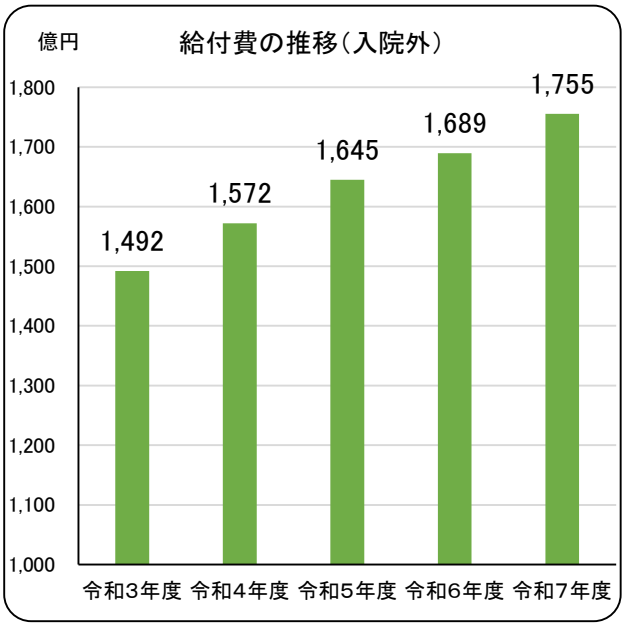
単位：円

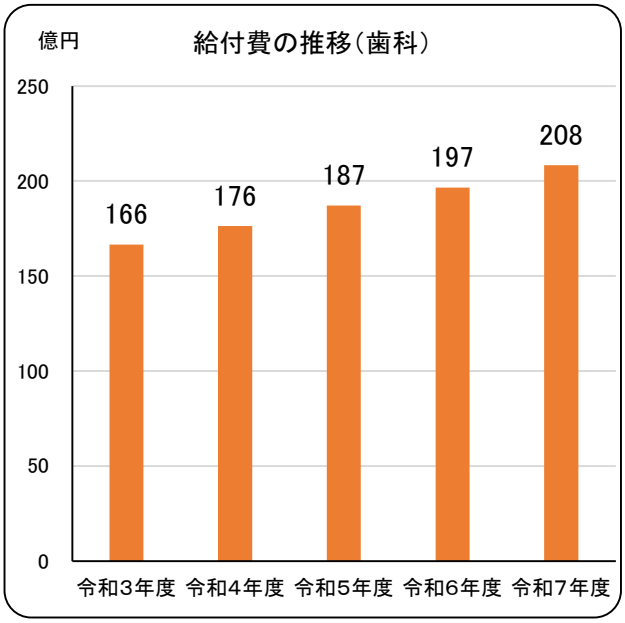
区　分			令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
療養給付費等	医科		352,035,545,054	370,126,216,821	393,530,108,868	408,258,876,495	420,475,390,046
		入院	202,847,412,148	212,909,667,766	229,067,658,713	239,341,591,892	244,950,592,131
		伸率	4.3%	5.0%	7.6%	4.5%	2.3%
		入院外	149,188,132,906	157,216,549,055	164,462,450,155	168,917,284,603	175,524,797,915
		伸率	4.3%	5.4%	4.6%	2.7%	3.9%
	歯科		16,648,392,204	17,634,858,654	18,714,576,691	19,652,837,148	20,835,816,817
		伸率	5.9%	5.9%	6.1%	5.0%	6.0%
	調剤		77,486,995,860	78,239,916,849	81,494,844,334	83,741,268,767	85,746,004,641
		伸率	0.4%	1.0%	4.2%	2.8%	2.4%
	食事・生活療養		9,426,520,283	9,464,410,255	10,060,561,169	10,589,736,473	10,958,251,829
		伸率	0.4%	0.4%	6.3%	5.3%	3.5%
	訪問看護療養費		2,884,337,822	4,149,396,160	6,187,933,241	7,730,615,515	8,695,059,058
		伸率	36.9%	43.9%	49.1%	24.9%	12.5%
	計		458,481,791,223	479,614,798,739	509,988,024,303	529,973,334,398	546,710,522,391
		伸率	3.8%	4.6%	6.3%	3.9%	3.2%
療養費等	柔道整復術療養費		1,332,207,417	1,283,842,908	1,320,602,292	1,327,322,132	1,292,255,854
		伸率	▲4.3%	▲3.6%	2.9%	0.5%	▲2.6%
	あん摩・ﾏｯｻｰｼﾞ		1,475,725,691	1,426,770,915	1,528,959,796	1,687,422,473	1,842,369,140
		伸率	9.0%	▲3.3%	7.2%	10.4%	9.2%
	はり、きゅう		216,291,440	215,860,826	252,607,904	290,832,408	299,028,063
		伸率	20.7%	▲0.2%	17.0%	15.1%	2.8%
	その他療養費		537,381,317	521,901,311	579,508,242	632,512,781	647,006,206
		伸率	6.5%	▲2.9%	11.0%	9.1%	2.3%
	計		3,561,605,865	3,448,375,960	3,681,678,234	3,938,089,794	4,080,659,263
		伸率	3.8%	▲3.2%	6.8%	7.0%	3.6%

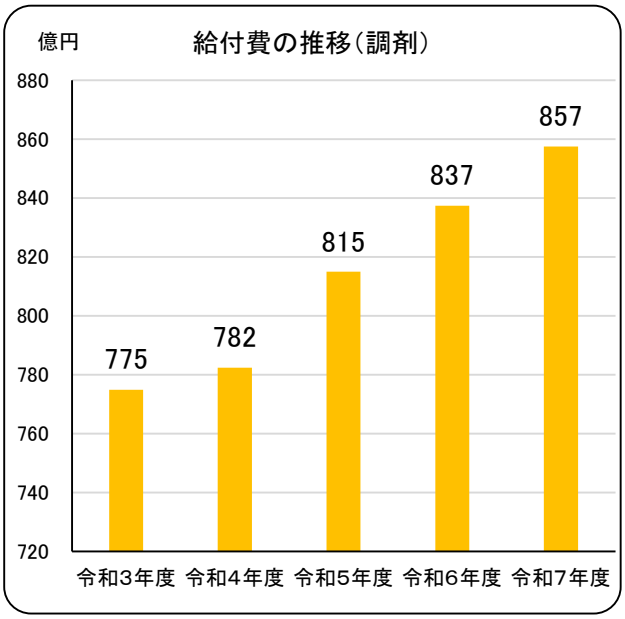
【出典】静岡県後期高齢者医療　後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）




億円
給付費の推移（入院）
3,000
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
2,028
2,129
2,291
2,393
2,450
令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度


億円
給付費の推移（入院外）
1,800
1,700
1,600
1,500
1,400
1,300
1,200
1,100
1,000
1,492
1,572
1,645
1,689
1,755
令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度


億円
給付費の推移（歯科）
250
200
150
100
50
0
166
176
187
197
208
令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度


億円
給付費の推移（調剤）
880
860
840
820
800
780
760
740
720
775
782
815
837
857
令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度

（４）　療養費

柔道整復療養費は、令和５年度以降増加傾向にあったが、令和７年度は、件数及び費用額は減少している。対してあはき療養費は、件数・費用額ともに前年度より増加している。

柔道整復

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
件数	164,356	163,070	170,175	174,437	172,243
費用額（円）	1,332,207,417	1,283,842,908	1,320,602,292	1,327,322,132	1,292,255,854
1件当たり費用額（円）	8,106	7,873	7,760	7,609	7,503

あん摩・マッサージ

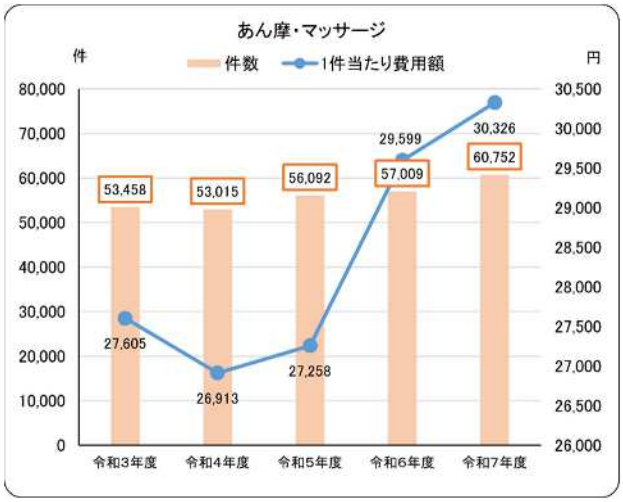
	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
件数	53,458	53,015	56,092	57,009	60,752
費用額（円）	1,475,725,691	1,426,770,915	1,528,959,796	1,687,422,473	1,842,369,140
1件当たり費用額（円）	27,605	26,913	27,258	29,599	30,326

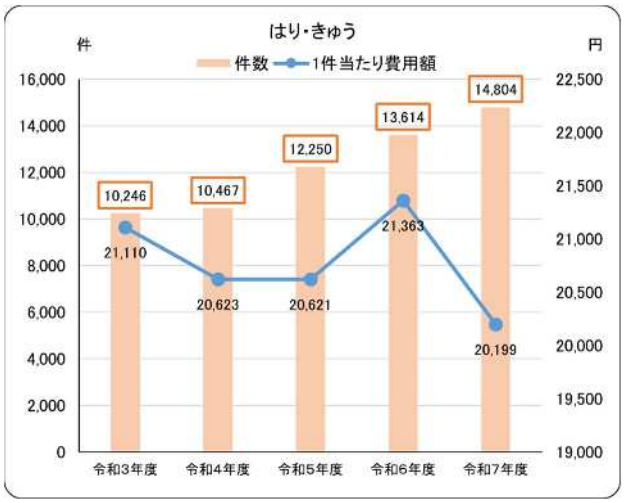
はり・きゅう

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
件数	10,246	10,467	12,250	13,614	14,804
費用額（円）	216,291,440	215,860,826	252,607,904	290,832,408	299,028,063
1件当たり費用額（円）	21,110	20,623	20,621	21,363	20,199

出典：後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）







（５）　葬祭費

被保険者が死亡した場合、葬祭執行者に対し５万円を給付するもの。支給額は前年度比５．５％の減少となった。

【葬祭費の推移】

年度	件数（件）		支給額（円）
		対前年度伸率(%)	
令和３年度	32,707	5.3%	1,635,350,000
令和４年度	36,130	10.5%	1,806,500,000
令和５年度	35,780	-1.0%	1,789,000,000
令和６年度	38,284	7.0%	1,914,200,000
令和７年度	36,196	-5.5%	1,809,800,000

決算書の支出実績額による。

（６）　疾病別医療費の概要

疾病別医療費の全国との比較

本県の上位５疾病及びその構成比は、全国と同じ傾向を示している。

【令和７年度　疾病別医療費（大分類）】

大分類別疾患	令和6年度			令和7年度		
	疾病別医療費（入外合計）	構成比	順位	疾病別医療費（入外合計）	構成比	順位
感染症及び寄生虫症	5,375,997,900	1.1%	15	5,662,574,520	1.1%	14
新生物＜腫瘍＞	59,263,489,140	12.1%	3	63,619,905,500	12.5%	3
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,870,651,470	0.8%	17	4,145,453,110	0.8%	16
内分泌、栄養及び代謝疾患	33,040,776,580	6.7%	6	34,146,510,040	6.7%	5
精神及び行動の障害	13,070,852,000	2.7%	11	12,582,221,490	2.5%	11
神経系の疾患	23,796,518,100	4.8%	9	25,173,844,230	5.0%	9
眼及び付属器の疾患	20,970,969,350	4.3%	10	21,011,130,560	4.1%	10
耳及び乳様突起の疾患	1,381,485,830	0.3%	18	1,500,258,490	0.3%	18
循環器系の疾患	102,609,325,640	20.9%	1	108,622,282,700	21.4%	1
呼吸器系の疾患	34,272,555,940	7.0%	5	33,745,936,710	6.7%	6
消化器系の疾患	27,778,547,640	5.6%	8	28,462,448,290	5.6%	8
皮膚及び皮下組織の疾患	5,557,922,640	1.1%	14	5,801,732,380	1.1%	13
筋骨格系及び結合組織の疾患	64,313,602,890	13.1%	2	68,516,422,200	13.5%	2
尿路性器系の疾患	45,330,626,300	9.2%	4	46,229,816,310	9.1%	4
妊娠、分娩及び産じょく	91,440	0.0%	21	140,200	0.0%	21
周産期に発生した病態	2,690	0.0%	22	0	0.0%	22
先天奇形、変形及び染色体異常	119,592,280	0.0%	20	126,583,670	0.0%	20
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	6,943,409,810	1.4%	13	7,062,916,200	1.4%	12
損傷、中毒及びその他の外因の影響	31,177,051,580	6.3%	7	31,603,781,840	6.2%	7
特殊目的用コード	7,256,911,580	1.5%	12	3,047,610,290	0.6%	17
傷病及び死亡の外因	0	0.0%	23	0	0.0%	22
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1,166,861,760	0.2%	19	1,199,909,730	0.2%	19
その他（上記以外のもの）	4,402,172,680	0.9%	16	4,779,464,350	0.9%	15
総計	491,699,415,240	100.0%	-	507,040,942,810	100.0%	-

KDB帳票「医療費分析（2）大、中、細小分類」の各年度累計データを使用　　※上位5大疾病を白抜き文字で表記

疾病別医療費の経年変化

上位５疾病の推移を見ると、医療費は増加しているが、構成比はほぼ横ばいとなっていることから、特定の疾患による医療費の増加ではないことがうかがえる。

【疾病別医療費（入院・外来合計）、構成比及び順位】

疾病別医療費（入院・外来合計）、構成比及び順位

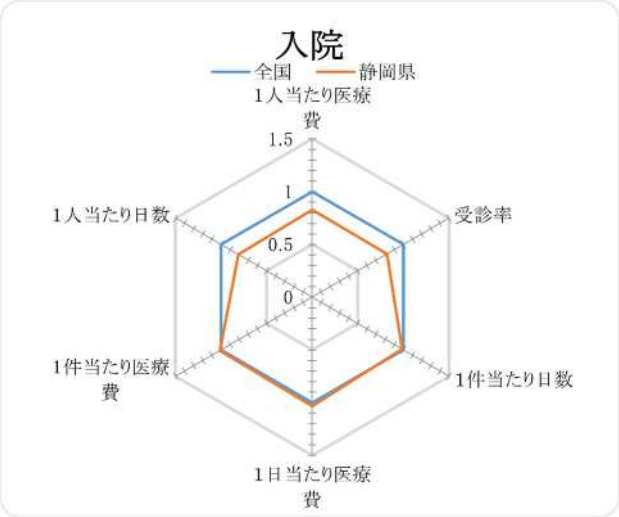
大分類別疾患	令和２年度			令和3年度			令和4年度		
	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位
循環器系の疾患	87,863,446,450	21.5%	1	91,182,975,180	21.6%	1	94,113,512,600	21.4%	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	52,631,692,770	12.9%	2	53,953,412,050	12.8%	2	55,856,469,260	12.7%	2
尿路性器系の疾患	41,219,366,600	10.1%	4	41,217,343,780	9.8%	4	40,991,363,040	9.3%	4
新生物＜腫瘍＞	43,863,210,120	10.7%	3	46,094,892,930	10.9%	3	49,892,670,860	11.3%	3
呼吸器系の疾患	25,979,348,940	6.4%	7	27,365,174,670	6.5%	7	29,000,186,560	6.6%	6
総計	408,472,487,330	－	－	422,501,181,120	－	－	440,695,729,740	－	－

大分類別疾患	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位
循環器系の疾患	98,850,988,420	21.1%	1	102,609,325,640	20.9%	1	108,622,282,700	21.4%	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	60,508,473,490	12.9%	2	64,313,602,890	13.1%	2	68,516,422,200	13.5%	2
尿路性器系の疾患	55,476,910,530	11.8%	4	45,330,626,300	9.2%	4	63,619,905,500	12.5%	3
新生物＜腫瘍＞	43,003,988,820	9.2%	3	59,263,489,140	12.1%	3	46,229,816,310	9.1%	4
呼吸器系の疾患	31,910,190,310	6.8%	6	34,272,555,940	7.0%	5	33,745,936,710	6.7%	6
総計	468,682,204,650	－	－	491,699,415,240	－	－	507,040,942,810	－	－

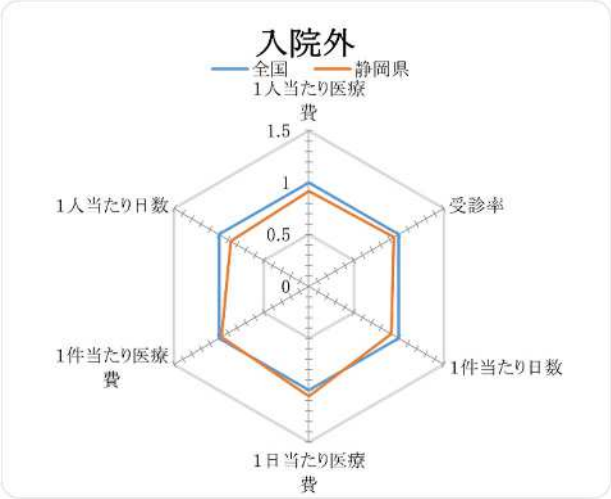
KDB帳票「疾病別医療費分析（大分類）」の各年度累計データより作成

【参考】診療諸率の比較

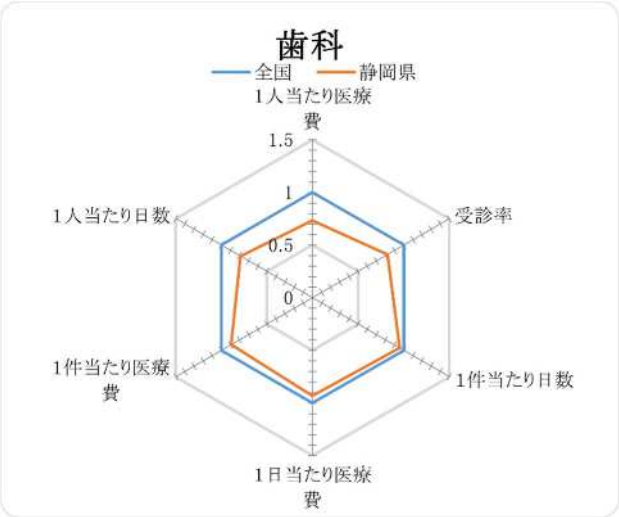
令和７年度の診療諸率の全国と本県との比較である。６項目について、全国の数値を「１」とし本県の比率をグラフ化した。（全国は４月から３月受診分、本県は３月から２月受診分の集計となる。）



「1日当たり医療費」、「1件当たり医療費」は全国の数値を上回った。受診率、1 人当たり医療費は全国比の約 83%、1 人当たり日数は全国平均で 12.3 日に対し 9.9 日と、少ない傾向が見られる。



「1日当たり医療費」のみ、約2%全国を上回った。受診率は全国比の約 95%、1 人当たり医療費は全国比の約 92%である。なお、1 人当たり日数は全国平均 24.1 日に対し、21.0 日と、入院と同様、少ない傾向が見られる。



オーラルフレイルの啓発もあり、前年度と比べ若干受診率が上がっているが、すべての項目で、全国を下回った。

出典：◆全国　国民健康保険中央会「医療費速報」を基に作成

◆静岡県　後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）を基に作成

【参考】都道府県別医療費

令和７年度は、「１人当たり医療費」が前年度に比べ順位が二つ下がり、全国で４１位であった。

令和6年度			
順位	都道府県	1人当たり医療費	
		（円）	（÷全国平均）
1	福岡県	1,181,821	1.207
2	高知県	1,160,208	1.185
3	鹿児島県	1,138,126	1.162
4	熊本県	1,104,673	1.128
5	佐賀県	1,101,325	1.124
6	大阪府	1,094,334	1.117
7	長崎県	1,089,869	1.113
8	北海道	1,084,407	1.107
9	徳島県	1,075,296	1.098
10	大分県	1,074,878	1.097
11	広島県	1,064,060	1.086
12	沖縄県	1,055,143	1.077
13	京都府	1,042,868	1.065
14	山口県	1,041,417	1.063
15	兵庫県	1,034,149	1.056
16	岡山県	1,004,520	1.026
17	石川県	993,728	1.015
18	香川県	986,991	1.008
19	和歌山県	976,886	0.997
20	東京都	976,279	0.997
21	愛知県	974,489	0.995
22	奈良県	965,108	0.985
23	鳥取県	962,435	0.983
24	愛媛県	962,309	0.983
25	島根県	958,972	0.979
26	富山県	942,743	0.963
27	滋賀県	941,692	0.961
28	宮崎県	938,806	0.959
29	福井県	926,545	0.946
30	神奈川県	905,251	0.924
31	岐阜県	885,801	0.904
32	三重県	883,624	0.902
33	山梨県	875,733	0.894
34	群馬県	873,493	0.892
35	宮城県	872,035	0.890
36	埼玉県	866,344	0.885
37	長野県	865,792	0.884
38	山形県	858,902	0.877
39	静岡県	852,990	0.871
40	茨城県	852,816	0.871
41	千葉県	852,749	0.871
42	栃木県	844,571	0.862
43	福島県	832,394	0.850
44	青森県	820,915	0.838
45	秋田県	817,696	0.835
46	岩手県	789,294	0.806
47	新潟県	776,406	0.793

全国平均	964,905
1位/47位	1.52倍

令和7年度			
順位	都道府県	1人当たり医療費	
		（円）	（÷全国平均）
1	福岡県	1,191,459	1.216
2	高知県	1,178,350	1.203
3	鹿児島県	1,156,649	1.181
4	佐賀県	1,118,945	1.142
5	大阪府	1,111,840	1.135
6	熊本県	1,111,825	1.135
7	北海道	1,099,007	1.122
8	長崎県	1,098,258	1.121
9	大分県	1,093,812	1.117
10	徳島県	1,073,287	1.096
11	広島県	1,070,850	1.093
12	沖縄県	1,065,884	1.088
13	京都府	1,059,850	1.082
14	山口県	1,054,337	1.076
15	兵庫県	1,048,905	1.071
16	岡山県	1,019,739	1.041
17	東京都	999,238	1.020
18	石川県	998,306	1.019
19	香川県	993,883	1.015
20	和歌山県	990,891	1.012
21	愛知県	989,614	1.010
22	島根県	979,926	1.001
23	奈良県	972,651	0.993
24	鳥取県	972,248	0.993
25	愛媛県	966,077	0.986
26	滋賀県	957,636	0.978
27	宮崎県	951,693	0.972
28	富山県	945,958	0.966
29	福井県	944,012	0.964
30	神奈川県	926,725	0.946
31	岐阜県	895,945	0.915
32	三重県	893,940	0.913
33	宮城県	890,452	0.909
34	埼玉県	887,378	0.906
35	山梨県	883,933	0.902
36	群馬県	882,968	0.902
37	長野県	874,088	0.892
38	千葉県	873,480	0.892
39	茨城県	861,696	0.880
40	山形県	861,188	0.879
41	静岡県	860,611	0.879
42	栃木県	847,302	0.865
43	福島県	840,608	0.858
44	秋田県	832,144	0.850
45	青森県	828,897	0.846
46	岩手県	805,244	0.822
47	新潟県	796,512	0.813

全国平均	979,427
1位/47位	1.50倍

出典　公益社団法人国民健康保険中央会「医療費速報」を基に作成
（各年度、4月から3月受診分までの合計）

５　保健事業の状況

５　保健事業の状況

（１）　健康診査事業

被保険者の疾病予防、重症化予防及び心身機能の低下の防止を目的として、各市町（全 35 市町）と契約を締結し、実施している。

検査項目

【基本項目】

健康状態に関する問診・身長及び体重・ＢＭＩ・理学的所見（身体診察）・血圧・血液検査（脂質、肝機能、代謝系）・尿検査（尿糖・尿蛋白）

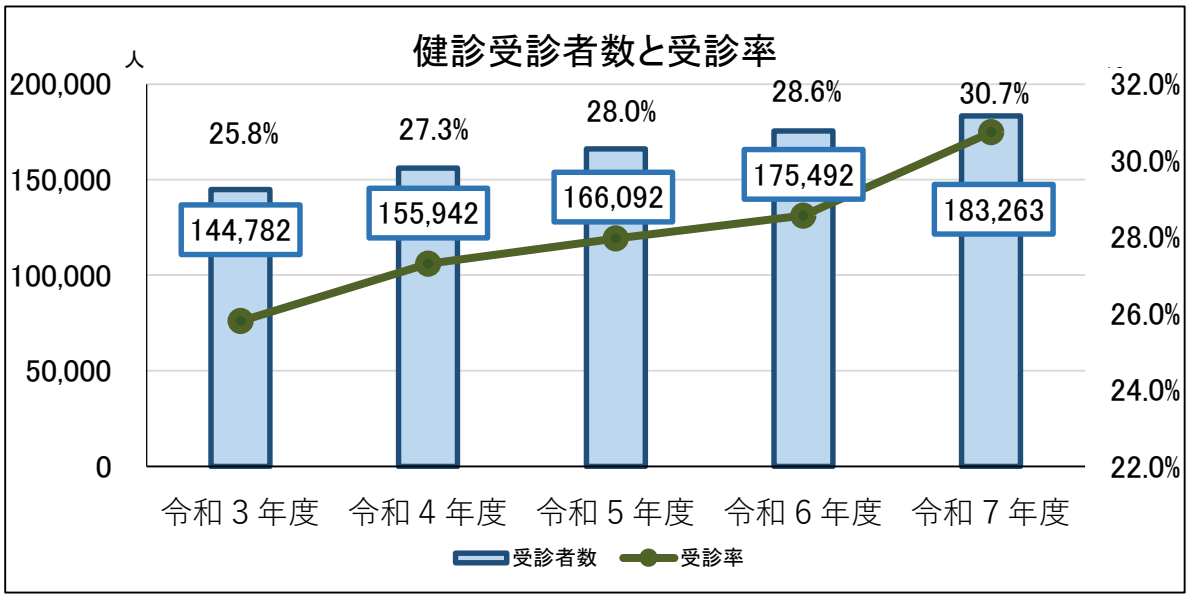
【詳細項目】（※基本項目に掲げるもののほか、医師が必要と認めるときに行うもの）

貧血検査・心機能（12 誘導心電図）・眼底検査・血清クレアチニン検査

受診率の推移

年度	受診者数	被保険者数（前年度末）	受診率
令和３年度	144,782	561,945	25.8%
令和４年度	155,942	571,070	27.3%
令和５年度	166,092	594,003	28.0%
令和６年度	175,492	614,524	28.6%
令和７年度	183,263	596,164	30.7%

単位：人



（２）　歯科健診事業

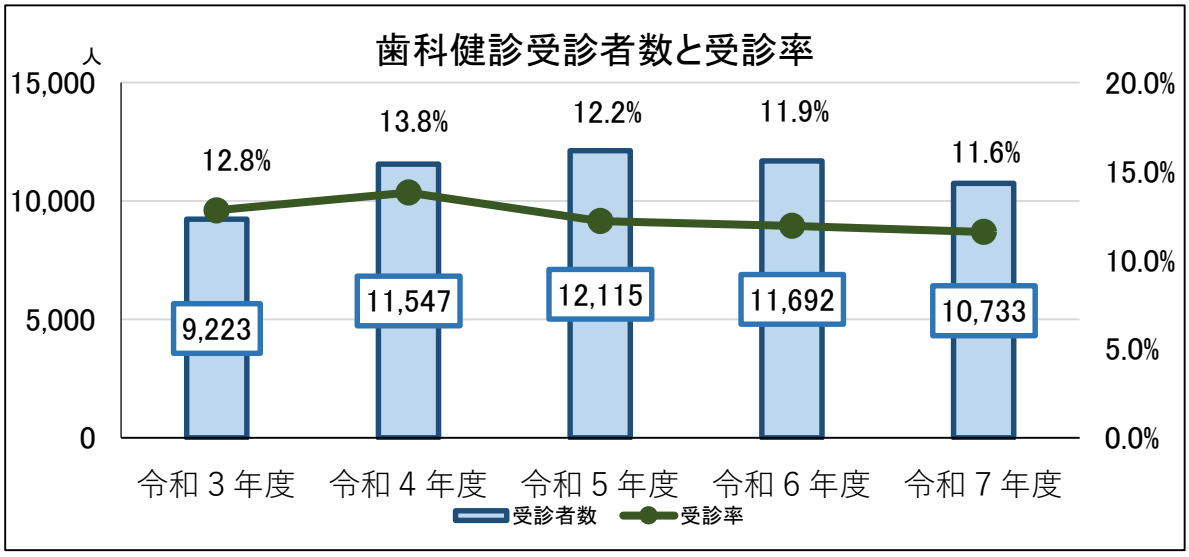
平成 28 年度から、口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病の予防につなげるとともに、口腔健診意識向上を図り、後期高齢者の健康水準の向上に資することを目的として、歯科健診業務を静岡県歯科医師会へ委託し、実施している。

対象者

４月１日時点で 75 歳及び 80 歳の被保険者

受診率の推移

	事業費	対象者数	受診者数	受診率
令和３年度	60,993,451円	72,189	9,223	12.8%
令和４年度	75,593,731円	83,640	11,547	13.8%
令和５年度	81,513,460円	99,670	12,115	12.2%
令和６年度	83,392,057円	98,008	11,692	11.9%
令和７年度	80,280,732円	92,593	10,733	11.6%



（３）　オーラルフレイル対策事業

令和元年度から、口腔内の清潔維持による肺炎等の疾病予防に繋げるとともに、口腔機能低下の予防を図り、後期高齢者のフレイル予防、健康増進に資することを目的として、事業を静岡県歯科医師会へ委託し、実施している。

対象者

76 歳から 79 歳のオーラルフレイルのリスクが高い被保険者

受診者の内訳

	事業費	対象者数	受診者数	受診率	指導実施者	指導実施率
令和３年度	3,773,332円	1,468人	487人	33.2%	324人	66.5%
令和４年度	4,465,417円	1,735人	560人	32.3%	224人	40.0%
令和５年度	3,577,440円	1,524人	431人	28.3%	46人	10.7%
令和６年度	7,796,409円	2,900人	997人	34.4%	80人	8.0%
令和７年度	9,790,202円	3,823人	1,261人	33.0%	113人	9.0%

（４）　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

令和２年度から高齢者の身体的・精神的・社会的な特性を踏まえ、高齢者に対する保健事業を介護予防の地域支援事業と一体的に実施することで、健康寿命を延伸することを目的として、各市町と契約を締結し、実施している。

実施状況

年度	事業費	市町数	実施市町名
令和2年度	45,536千円	5	熱海市、三島市、磐田市、焼津市、小山町
令和3年度	114,341千円	15	静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、島田市 焼津市、掛川市、藤枝市、袋井市、御前崎市 菊川市、牧之原市、函南町、小山町、川根本町
令和4年度	168,282千円	23	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市 富士宮市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市 藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市 御前崎市、菊川市、牧之原市、函南町、清水町 長泉町、小山町、川根本町
令和5年度	192,637千円	28	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市 富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市 焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市 下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市 菊川市、伊豆の国市、牧之原市、函南町 清水町、長泉町、小山町、川根本町
令和6年度	225,566千円	35	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市 富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市 焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市 下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市 菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町 河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町 清水町、長泉町、小山町、吉田町、川根本町、森町
令和7年度	253,545千円	35	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市 富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市 焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市 下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市 菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町 河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町 清水町、長泉町、小山町、吉田町、川根本町、森町

（５）　市町の長寿健康増進事業等への費用助成事業

被保険者の健康の保持増進のために、市町が実施する長寿健康増進事業・本広域連合のデータヘルス計画に掲げる事業に対して費用助成を行う。

長寿健康増進事業等への費用助成の総額及び費用助成した数

年度	費用助成の総額（円）	健康診査（追加項目）	健康教育・健康相談等	健康診査の推進	人間ドック等	はり・きゅう・マッサージ	運動施設等	その他健康増進	データヘルス計画
令和３年度	17,212,304	25	3			6		0	5
令和４年度	21,932,703	23	9			6		0	0
令和５年度	30,000,000	24	12			6		0	0
令和６年度	44,538,258	23	15			6		0	0
令和７年度	49,807,062	24	2	16		6		0	0

６　医療費適正化事業の状況

６　医療費適正化事業の状況

（１）　医療費通知（医療費のお知らせ）の送付

被保険者にかかった医療費の額をお知らせすることにより、健康に対する意識を高めてもらい、もって被保険者の健康増進を図ることを目的として通知を発送した。

令和７年度の実施状況

ア 総事業費　148,252,660 円
※内訳（作成・印刷等委託費　14,230,530 円、郵送料　134,022,130 円）

イ 実施方法　委託

ウ 発送時期・発送通数
１回目　令和７年 10 月　・　605,073 通
２回目　令和８年　２月　・　613,310 通

（２）　ジェネリック医薬品の利用促進

医療費の適正化を目的に、服用している先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額の通知や、ジェネリック医薬品希望カードの配布などを通じ、ジェネリック医薬品の利用促進を図った。

差額通知書の発送

ア　事業費　600,929 円

イ　通知時期　年２回（令和７年９月、令和８年２月）

ウ　抽出対象　ジェネリック医薬品に切り替えた場合に薬代が月 200 円以上軽減すると見込まれる場合

エ　通知対象薬効　循環器官用薬、呼吸器官用薬、消化器官用薬、副腎ホルモン剤、外皮用剤（鎮痛、鎮痺、収斂、消炎剤）、糖尿病用剤

オ　通知数及び効果

通知数	効果額
９月：3,469 通　２月：3,817 通	9,820,777 円

※効果額判定方法：通知対象者ごとに、実際に切り替えたジェネリック医薬品と先発医薬品との差額を一年間集計する。

カ　数量シェア　89.5％（令和８年３月現在）

ジェネリック医薬品パンフレット兼希望カードの配布

新たに被保険者となった方に保険証を送付する際に同封したり、市町の窓口にて配布している。

ア　事業費　1,124,640 円

イ　配布物



（３）　訪問指導事業

レセプト情報から抽出した被保険者の家庭を専門職（保健師、看護師等）が訪問し、服薬及び日常生活への指導等を実施し、かかりつけ薬剤師への相談やお薬手帳の適正な使用を促すことで適正受診・適正服薬を促し、被保険者の健康の保持・増進及び医療費の適正化を図る。

令和７年度の実施状況

ア 実施市町数　35市町

（静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、吉田町、川根本町、森町）

イ 総事業費　4,348,451円

ウ 実施方法　委託

エ 指導実施者数

電話指導：９人

訪問指導：22人

過年度の実施状況

年度	指導 実施者数	実施市町名
平成30年度	298人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、 島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、 袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、 伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、函南町、清水町、長泉町、 吉田町（28市町）
令和元年度	246人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、 島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、 袋井市、下田市、裾野市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、牧之原市、 東伊豆町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町（27市町）
令和２年度	263人 （うち訪問実施者数は163人）	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、 富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、 裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、 函南町、清水町、長泉町、吉田町（27市町）
令和３年度	423人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、 磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、 伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、松崎町、 西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、吉田町（29市町）
令和４年度	261人	静岡市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、 磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、 伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、 南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、 川根本町、森町（31市町）
令和５年度	34人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、島田市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、湖西市、菊川市、牧之原市、 西伊豆町、長泉町、吉田町（18市町）
令和６年度	28人	静岡市、浜松市、沼津市、三島市、富士宮市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、裾野市、湖西市、伊豆市、清水町（13市町）
令和７年度	31人	静岡市、浜松市、熱海市、三島市、島田市、富士市、磐田市、 焼津市、藤枝市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆の国市、 牧之原市、西伊豆町、清水町、長泉町、小山町、吉田町、川根本町、 森町（22市町）

令和８年８月発行

静岡県後期高齢者医療広域連合
〒420-0851
静岡県静岡市葵区黒金町 59 番地の７
ニッセイ静岡駅前ビル３階
電話　　０５４－２７０－５５２０（代表）
ＦＡＸ　０５４－２７２－３３１２
ホームページ　https://www.shizuoka-ki.jp